

子育て世代に福井県が選ばれています



「新ふくい人」が過去最高を更新

○令和6年度は**1,367人**と昨年度から微増

「新ふくい人」…県や市町の支援を受けて福井県に移住した人

【新ふくい人の推移】

H27年度 ふるさと福井移住定住促進機構開設
〔福井・東京・大阪・名古屋の4拠点〕

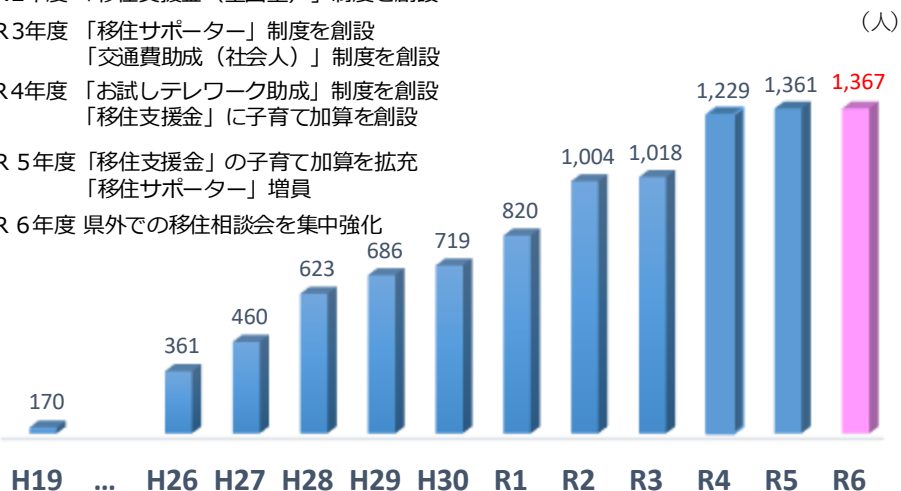
R2年度 「移住支援金（全国型）」制度を創設

R3年度 「移住サポーター」制度を創設
「交通費助成（社会人）」制度を創設

R4年度 「お試しテレワーク助成」制度を創設
「移住支援金」に子育て加算を創設

R5年度 「移住支援金」の子育て加算を拡充
「移住サポーター」増員

R6年度 県外での移住相談会を集中強化



移住の中心はIターン世帯

○令和6年度は765世帯が移住 うち**約7割がIターン**

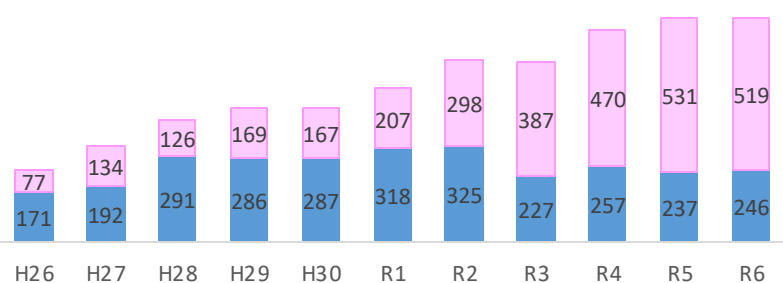
【新ふくい人（世帯別）】

■ Uターン ■ Iターン

（世帯数）

765

約7割



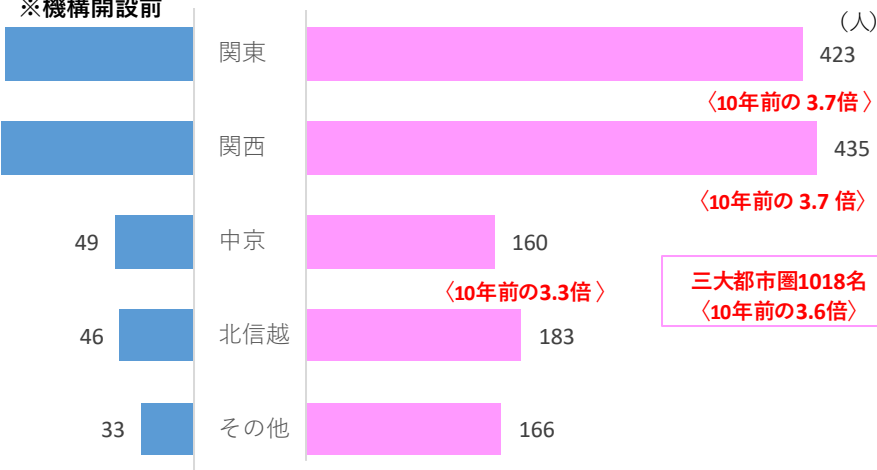
都市圏からの移住者は増加

○関西からの移住者が最も多く、三大都市圏（関東・関西・中京）の移住者は**約3.6倍に増加**

【新ふくい人（移住前地域別）】

≪ H26年度 ≫
※機構開設前

≪ R6年度 ≫



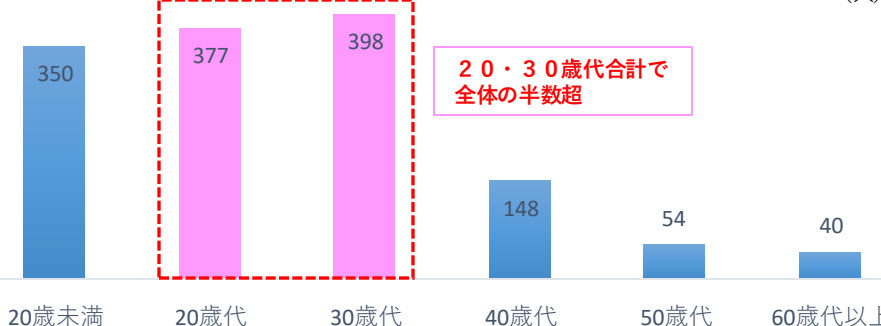
三大都市圏1018名
〈10年前の3.6倍〉

子育て世代が多く移住

○20歳、30歳代の**子育て世代の移住者が最も多い**

【新ふくい人（年代別）】

（人）



20・30歳代合計で
全体の半数超